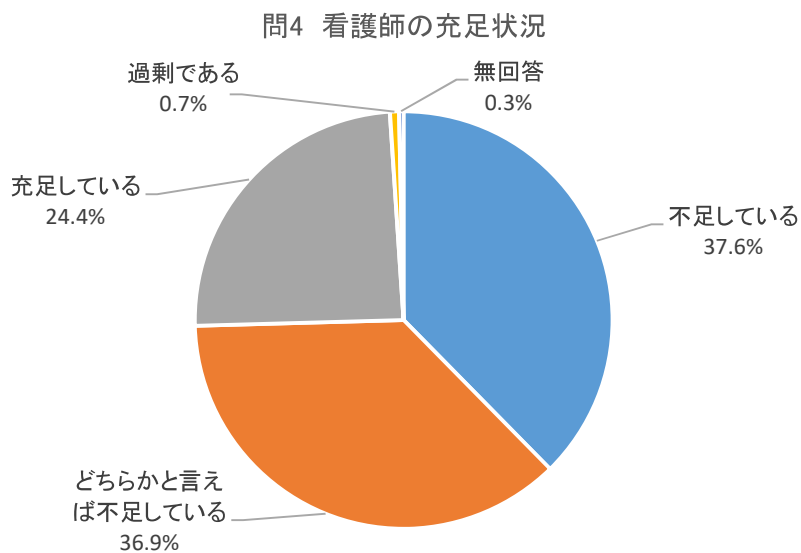


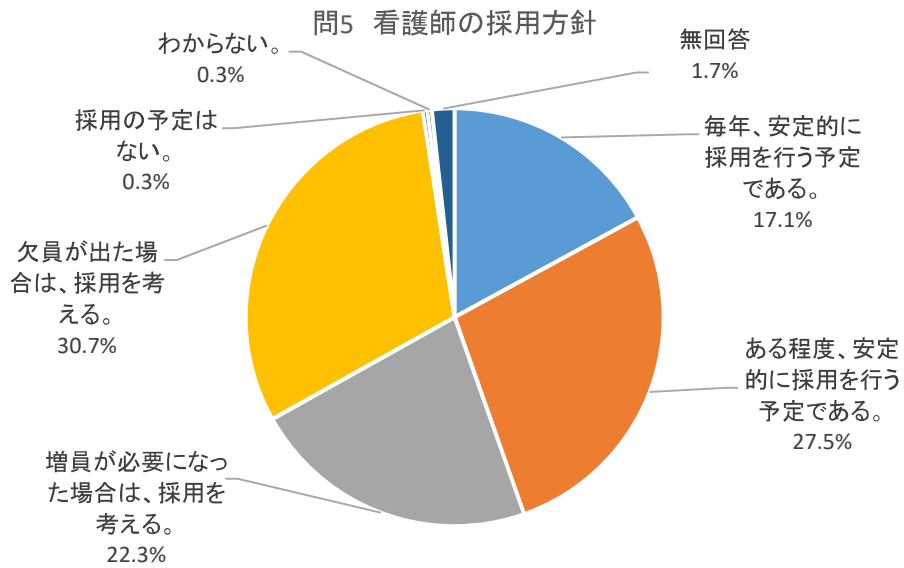
◆ 約 4 分の 3 の施設が看護師不足と回答

看護師の充足状況について質問したところ、1 番多かったのが「不足している」で 108 件 (37.6%)、2 番目が「どちらかと言えば不足している」で 106 件 (36.9%)、3 番目が「充足している」で 70 件 (24.4%) だった。したがって、回答した施設の約 4 分の 3 で看護師が不足していることが分かった。



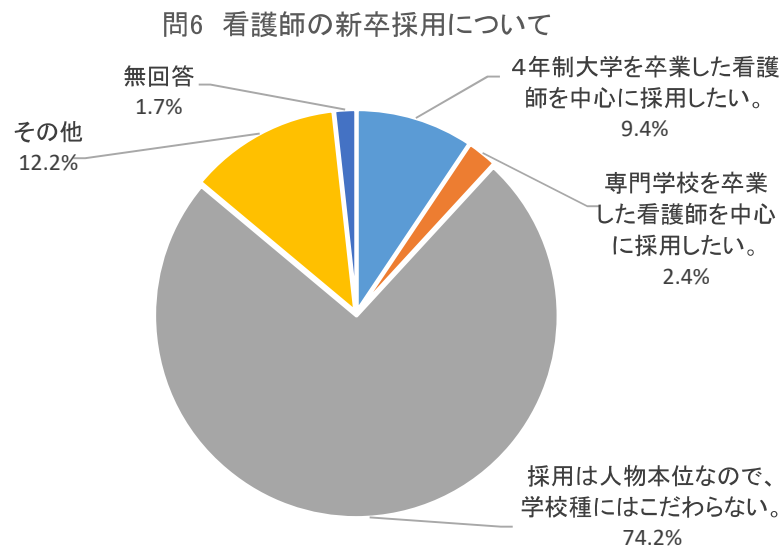
◆ 4割強の施設が安定的に看護師を採用する予定

看護師の今後の採用予定について質問したところ、1番多かったのが「欠員が出た場合は、採用を考える」で88件（30.7%）、2番目が「ある程度、安定的に採用を行う予定である」で79件（27.5%）、3番目が「増員が必要になった場合は、採用を考える」で64件（22.3%）、4番目が「毎年、安定的に採用を行う予定である」で49件（17.1%）だった。したがって、約4割強の施設が、「安定的に採用を行う予定である」ことが分かった。



◆ 約4分の3の施設が、採用は人物本位なので学校種にはこだわらない

看護師が卒業した学校種について質問したところ、1番多かったのが「採用は人物本位なので、学校種にはこだわらない」で213件(74.2%)、2番目が「4年制大学を卒業した看護師を中心に採用したい」で27件(9.4%)、3番目が「専門学校を卒業した看護師を中心に採用したい」で7件(2.4%)だった。したがって、約4分の3の施設が、採用は人物本位で学校種にこだわりはないが、残りの約4分の1の中で最も多かったのが「4年制大学を卒業した看護師を中心に採用したい」であることから、学校種で比較すると4年制大学を卒業した看護師のニーズが最も高いことが分かった。

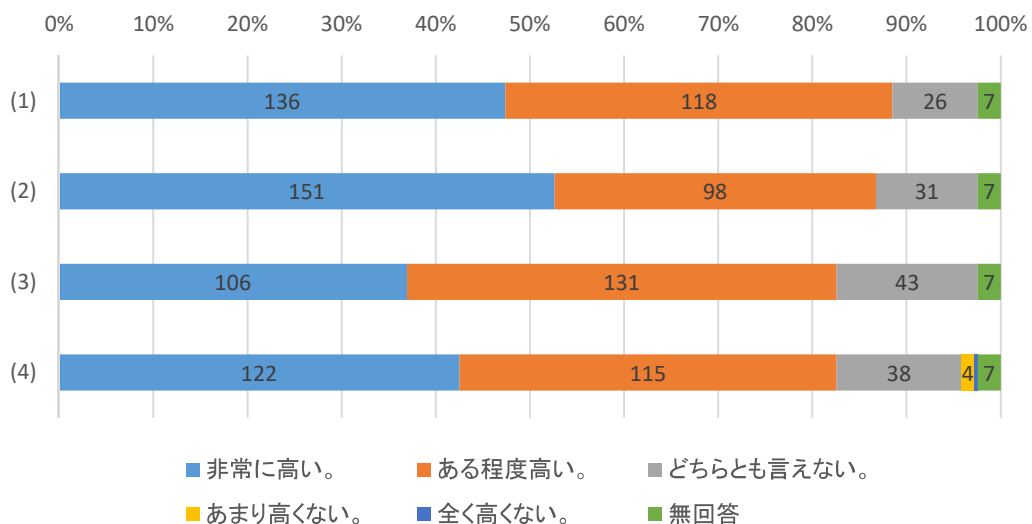


◆ 養成する人材について、8割以上が評価

養成する人材について、(1)～(4)の4項目を挙げそれぞれ社会的ニーズが高いと思うか質問したところ、(1)については「非常に高い」が136件(47.4%)、「ある程度高い」が118件(41.1%)、(2)については「非常に高い」が151件(52.6%)、「ある程度高い」が98件(34.1%)、(3)については「非常に高い」が106件(36.9%)、「ある程度高い」が131件(45.6%)、(4)について「非常に高い」が122件(42.5%)、「ある程度高い」が115件(40.1%)だった。

したがって、「非常に高い」が1番多かったのは「(2)多様な場面で人々とのコミュニケーションができる能力をもっている」、2番目が「(1)幅広い教養と医療人として必要な倫理感を身に着けている」だった。

問7 養成する人材について

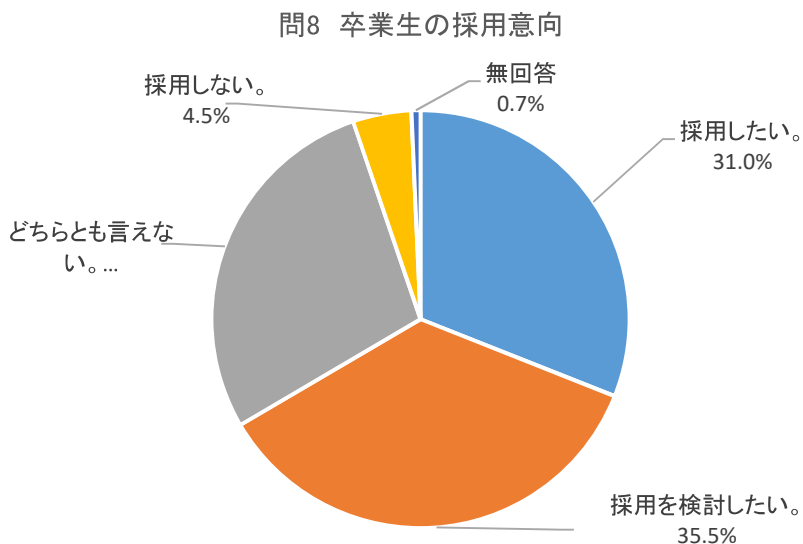


【養成する人材】

(1)幅広い教養と医療人として必要な倫理感を身に着けている
(2)多様な場面で人々とのコミュニケーションができる能力を持っている
(3)最新の看護学の知識・技術をもとに判断力・思考力を持って看護実践ができる
(4)地域で暮らす人々への健康支援・生活支援に積極的にかかわり貢献できる

◆ 神奈川県 の 191 件の施設が採用意欲を示す

本学を卒業した看護師を採用したいか質問したところ、「採用したい」が 89 件 (31.0%)、「採用を検討したい」が 102 件 (35.5%) だった。したがって、合わせて 191 件 (66.6%) の施設が本学を卒業した看護師の採用に前向きであることがわかった。



◆ 採用可能人数は、合計 362 人

問 8 で「採用したい」または「採用を検討したい」と回答した施設に、採用可能と思われる人数を質問したところ、1 番多かったのが「2 人」で 57 件、2 番目が「1 人」で 52 件、3 番目が「人数は未確定」で 46 件だった。

採用可能人数を合計すると 362 人となった。

採用可能人数の計算方法は、下表のように「採用可能人数」と「件数」を掛け合わせたものをそれぞれ加えた。

番号	採用可能人数	件数	合計人数
1	1人	52件	1人×52件=52人
2	2人	57件	2人×57件=114人
3	3人	20件	3人×20件=60人
4	4人	5件	4人×5件=20人
5	5人～9人	8件	5人×8件=40人
6	10人以上	3件	10人×3件=30人
7	人数は未確定	46件	1人×46件=46人
	無回答	0件	-
	計	191件	362人